



製品名：シングル・二重煙突用ペイントスプレー

1. 化学物質等及び会社情報

製品名： シングル・二重煙突用ペイントスプレー
 会社名： 株式会社新宮商行
 住所： 270-2231 千葉県松戸市稔台六丁目七番地五
 緊急連絡電話番号： 047-361-4701

2. 危険有害性の要約

特有の危険有害性： この商品は、記載の法令に該当しますので、該当する法令の内容を確認し取扱ってください。

危険物第4類 第1石油類(消防法 危険物)

GHS 分類

区分

〈物理化学的危険性〉

可燃性/引火性エアゾール 区分2

引火性液体 区分2

〈健康に対する有害性〉

急性毒性（経口） 区分外

急性毒性（経皮） 区分外

急性毒性（吸入（気体）） 区分外

急性毒性（吸入（蒸気）） 区分4

急性毒性（吸入（粉塵またはミスト）） 分類できない

皮膚腐食性及び皮膚刺激性 区分2

目に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分2

呼吸器感作性（固体/液体） 分類できない

呼吸器感作性（気体） 分類できない

皮膚感作性 区分外

生殖細胞変異原性 区分外

発がん性 区分2

生殖毒性 区分1

授乳に対するまたは授乳を介した影響 追加区分

特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分1

区分2

区分3

特定標的臓器毒性（反復ばく露） 区分1

区分2

吸引性呼吸器有害性 分類できない

〈環境に対する有害性〉

水性環境有害性（急性） 区分2

水性環境有害性（長時間） 区分3

オゾン層への有害性 分類できない



製品名：シングル・二重煙突用ペイントスプレー

GHS ラベル要素

絵表示：



注意喚起語：

危険

危険有害性情報：

可燃性/引火性の高いエアゾール
引火性の高い液体及び蒸気
吸入すると有害
皮膚刺激
つよい眼への刺激
発がんのおそれの疑い
生殖能または胎児への悪影響のおそれ
授乳中の子に害を及ぼすおそれ
臓器の障害（中枢神経系、呼吸器、肝臓、腎臓）
臓器の障害のおそれ（視覚器、全身毒性）
眠気およびめまいのおそれ（麻酔作用）
長期または反復ばく露による臓器の障害（神経系、呼吸器）
長期または反復ばく露による臓器の障害のおそれ（中枢神経系、
腎臓、視覚器、聴覚器）
水生生物に毒性
長期的影響により水生生物に有害

注意書き：

安全対策 使用前に仕様書等の取り扱いに関する説明書類を
入手する。
全ての安全注意を読み、理解するまで取扱わない。
容器を密閉しておくこと。
熱、花火、裸火、高温のもののような着火源から
遠ざけること。禁煙。
容器および受器を接地する/アースをとる。
静電気放電に対する予防措置を講ずる。
防爆型の電気機器、換気装置、照明機器を使用す
る。
火花を発生しない工具を使用する。
粉塵/ヒューム/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸
入しない。
屋外または換気の良い場所でのみ使用する。
必要な時以外は、環境への放出を避ける
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしない。
取り扱い後は良く手を洗う。
保護眼鏡/保護マスクを着用する。



製品名：シングル・二重煙突用ペイントスプレー

取扱中はできるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク、保護手袋、前掛け等を着用する。
シンナー遊び、汚れ落とし等本来の用途以外に使用しない。

- 応急処置** 吸入した場合は、空気の新鮮な場所に移し呼吸しやすい姿勢で休息させる。
吸入した場合で気分が悪い時は、医師に連絡する。
誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診断を受ける。
目に入った場合は、水で数分間注意深く洗う。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は、外して洗う。
眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当を受ける。
皮膚に付着した場合は、多量の水と石鹸で優しく洗う。
取扱い後はよく手を洗う。
皮膚刺激が生じた場合は、医師の診断/手当を受ける。
汚染された衣服を脱ぎ、再使用する場合には洗濯する。
暴露した場合は、医師に連絡する。
暴露または暴露の懸念がある場合は、医師の診断/手当を受ける。
気分が悪い時は、医師の診断/手当を受ける。
漏出物は回収する。
- 保管** 子供の手の届かないところに保管する。
容器を密閉し、40℃以下の涼しい所/換気の良い場所で保管する。
- 廃棄** 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則にしたがって廃棄すること。
不明な場合は購入先にご相談の上処理すること。
中身を使いきってから廃棄する。



製品名：シングル・二重煙突用ペイントスプレー

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別： 混合物
 成分及び含有量（危険有害性物質を対象）：

成分名	含有量 (%)	Cas No.	PRTR 法
ジメチルエーテル	39±2	115-10-6	
エチルベンゼン	14	100-41-4	第一種 No.53
キシレン	11	1330-20-7	第一種 No.80
銅、クロム、マンガン複合酸化物	8±2	68186-91-4	
Cr(3価として)	1.7		第一種 No.87
Mnとして	1.5		第一種 No.412
トルエン	4.0	108-88-3	第一種 No.300
メタノール	2±1	67-56-1	
n-ブタノール	2±1	71-36-3	

※エチルベンゼンおよびキシレンの含有量は、原材料による含有量の差異が大きいため、代表値を示します。

4. 応急措置

吸入した場合： 新鮮な空気のある場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息される。

皮膚に付着した場合： 気分が悪い時は、医師の診断、手当を受ける。
 汚染された衣服は、直ちに全て脱ぎ取り去る。
 適温の緩やかな流水により洗浄する。

皮膚刺激があれば、医師の診断、手当を受ける。
 気分が悪い時は、医師の診断、手当を受ける。
 脱いだ衣服は、再使用する前に選択し汚染を除去する。

眼に入った場合： この製品が眼に入った場合、一刻も早く洗浄を始め、
 入った製品を完全に洗い流す。
 水で数分間、注意深く洗う。
 コンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は、外して洗浄を続ける。
 不十分であると不可逆な眼の障害を生ずるおそれがある。
 目の刺激が持続する場合には、医師の診断、手当を受ける。

飲み込んだ場合： 口をすすぐ。
 コップ2杯前後の水または牛乳を飲ませ、直ちに医師の診断、手当を受ける。
 気分が悪い時は、医師の診断、手当を受ける。



製品名：シングル・二重煙突用ペイントスプレー

予想される急性症状および 唾液分泌過多、顔面紅潮、咳、めまい、嗜眠、頭痛、
遅発性症状並びに最も重要 咽頭痛、意識喪失、吐き気、嘔吐。
な兆候および症状
応急措置をする者の保護： 救助者は、状況に応じて適切な保護具を着用する。
医師に対する特別注意事項 症状によっては遅れて発現することがあり、過剰に暴
露した時は、医学的な経過観察が必要である。

5. 火災時の措置

消火剤： 二酸化炭素、粉末消火剤、耐アルコール性泡消火剤
使ってはならない消火剤 注水は原則禁止。
特有の危険有害性 火災によって刺激性、毒性または腐食性のガスを発生
するおそれがある。
熱、花火、火炎で容易に引火する。
加熱により容器が爆発するおそれがある。
特有の消火方法： 風上から消化する。
散水以外の消火剤で消火の効果がない大きな火災の
場合には散水する。
危険でなければ、火災区域から容器を移動する。
移動不可能な場合は、容器および周囲に散水して冷却
する。
消化後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。
消火を行う者の保護 消火作業の際は、空気呼吸器、化学用保護衣を着用す
る。
その他の注意事項 容器が高温で破裂するおそれがあるので、消火活動に
は十分距離をとる。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 作業者は、適切な保護具（8.ばく露防止および保護措置
保護具及び緊急時措置： の項を参照）を着用し、眼、皮膚への接触やガスの吸入
を避ける。
漏洩しても火災が発生していない場合、密閉性の高い、
不浸透性の保護衣を着用する。
直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離
する。
漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。
関係者以外の立入りを禁止する。
風上から作業する。
低地から離れる。
密閉された場所に入る前に換気する。



製品名：シングル・二重煙突用ペイントスプレー

環境に対する注意事項：	排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流出を防ぐ。 河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
回収、中和	少量の場合、乾燥土、砂や不燃材料で吸収し、あるいは覆って密閉できる空容器に回収する。後で廃棄処理する。吸収したものを集める時は、清潔な帯電防止工具を用いる。 大量の場合、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いて回収する。
封じ込め及び 浄化の方法及び機材：	危険でなければ漏れを止める。 漏出物を取扱う時は、用いるすべての設備を接地する。 蒸気抑制泡は、蒸発濃度を低下させるために用いる。
二次災害の防止策	全ての発火源を速やかに取り除く（近傍での喫煙、火花や火炎の禁止）。 蒸気発生の多い場所は、噴霧注水により蒸気発生を抑制する。 関係箇所に通報し、応援を求める。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い 技術的対策	「8.ばく露防止および保護措置」に記載の設備対策を行い、防護具を着用する。 静電気対策のために、装置、機器などは確実に接地する。 分解温度以上の加熱加工をしない。 防爆型の電気機器、換気装置、照明機器、および工具のみを使用し、静電気放電の予防措置を講ずる。 周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁ずる。-禁煙
局所排気全体 換気	「8.ばく露防止および保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行う。 液の漏洩や蒸気の発散を極力防止する。



製品名：シングル・二重煙突用ペイントスプレー

安全取扱注意事項	<p>眼への刺激性があるので目に触れないようにする。 眠気またはめまい、呼吸器の刺激、器官の損傷のおそれがあるので、本製品に接触、吸入、飲み込みをしてはならない。 容器を転倒させる、落下させる、衝撃を加える、又は引きずるなどの取扱いをしてはならない。 取扱い後はよく手を洗う。 屋外または換気の良い区域でのみ使用する。 接触回避「10.安定性および反応性」を参照。 高温物、スパーク、火気を避け、酸化性物質、有機過酸化物との接触を避ける。 容器を 40℃以上に暖めない。また、40℃以上の場所では取り扱わない。 火気のある場所では取り扱わない。 30 秒以上連続使用しない。</p>
保管 技術的対策 保管条件	<p>熱、火花、裸火などの着火源から離して保管する。-禁煙 容器を密閉し、冷所で換気の良い場所で貯蔵する。 酸化剤、還元剤、水から離して保管する。 容器は直射日光や火気を避ける。 保管場所は耐火構造とし、床は不浸透性で、地下への浸透や外部の流出を防止する。 指定数量以上の危険物は、危険物貯蔵所以外の場所で貯蔵してはならない。 施錠して貯蔵する。 凍結させたり、40℃以上の高温下では品質が劣化するので、5～35℃の場所で保管する。</p>
混触危険物質 容器包装材料	<p>「10.安定性および反応性」を参照。 消防法および国連輸送法規で規定されている容器を使用する。</p>



製品名：シングル・二重煙突用ペイントスプレー

8. 暴露防止及び保護措置

成分名	管理濃度	許容濃度 ACGIH(TLV)
ジメチルエーテル	—	—
エチルベンゼン	20ppm	100ppm
キシレン	50ppm	100ppm
銅・クロム・マンガン複合化合物	—	—
Cr(3価として)	—	0.5mg/m ³
Mnとして	0.2mg/m ³	0.2mg/m ³
トルエン	20ppm	20ppm
メタノール	200ppm	200ppm
n-ブタノール	25ppm	20ppm

※エチルベンゼンおよびキシレンの含有量は、原材料による含有量の差異が大きいため、代表値を示します。

設備対策：	この物質の貯蔵場所、取り扱う作業場には、洗眼器と安全シャワーを設置する。 防爆型の電気機器、換気装置、照明機器を使用する。 静電気放電に対する予防措置を講ずる。 空気中の濃度は、ばく露限界以下に保つために排気用の換気を行う。 「火気厳禁」「関係者以外立入禁止」等の必要な標識を見やすい場所に掲示する。
保護具	安全管理のため、状況に応じてガス検知器等を設置する。 眼の保護具： 取り扱いには保護メガネを着用する。 手の保護具： 有機溶剤または化学薬品が浸透しない手袋（ネオプレン製、耐薬品性）を着用する。 呼吸用保護具： 適切なマスク（有機ガス用防毒マスク、高濃度の場合には送気マスク）を着用する。 皮膚及び身体 の保護具： 保護長靴、防護服、全体スーツ、前掛け（静電気防止対策用、耐油性、不浸透性）等を着用する。 衛生対策 保護具は、保護具点検表により定期的に点検する。 取扱い後はよく手を洗う。



製品名：シングル・二重煙突用ペイントスプレー

9. 物理的及び化学的性質

	噴射剤 (ジメチルエーテル)	塗料液
物理的状态	状態 (20℃) : 気体	液体
	臭い : ー	溶剤臭
	沸点 : -24.8℃	136℃~144.4℃
	蒸気圧 : 0.62MPa (25℃)	900Pa (20℃) (エチルベンゼン)
	密度 (23℃) : 0.67g/ml (液密度：参考値)	1.10g/ml (参考値)
	pH : ー	ー
	その他 : 特になし	特になし
危険性情報	引火点 : -41℃	15℃
	発火点 : 350℃	432℃ (エチルベンゼン)
	爆発限界 : 3.4~27.0 vol%	1.0~7.0 vol%
その他	その他 : 特に情報を有していない	

10. 安定性及び反応性

安定性 :	通常状態では安定である。 日光や高温の空気にさらされると反応する。
危険有害反応可能性 :	強酸化剤と激しく反応し発火する可能性がある。 塩基性物質、還元剤と反応する可能性がある。
避けるべき条件 :	炎、およびスパーク発生装置から遠ざける。
混触危険物質 :	酸化性物質、強塩基性物質、ハロゲン化金属。
危険有害な分解生成物 :	火災時の燃焼により、一酸化炭素、二酸化炭素などの有害ガスが発生する。



製品名：シングル・二重煙突用ペイントスプレー

1 1. 有害性情報

急性毒性

成分名	LD50（経口）	LD50（経皮）	LC50（吸入）
ジメチルエーテル	—	—	—
エチルベンゼン	3500mg/kg(a)	—	—
キシレン	3500mg/kg(a)	>4350mg/kg(b)	29.08mg/L/4H(a)
銅・クロム・マンガン 複合化合物	5000mg/kg(a)	—	—
Cr（3価として）	—	—	—
Mnとして	—	—	9000mg/kg(a)
トルエン	2600mg/kg(a)	7530mg/kg(b)	12.5mg/L/4H(a)
メタノール	5628mg/kg(a)	—	—
n-ブタノール	790mg/kg(a)	—	—

(a)=rat、(b)=rabbit

組成物質に関するその他有害性情報： 特に情報を有していない。
 製品に関する有害性情報： 製品としての安全性試験は行っていない。
 噴射剤に継続して触れると、凍傷や炎症を
 起こすおそれがある。

※エチルベンゼンおよびキシレンの含有量は、原材料による含有量の差異が大きいため、代表値を示します。

1 2. 環境影響情報

水生環境急性有害性： 特に情報を有していない
 水生環境慢性有毒性： 特に情報を有していない

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物： 廃棄は、関連法規ならびに地方自治体の基準に従う。
 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理者、もしくは地方
 公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理す
 る。

焼却および処
 理方法： 廃棄物等を焼却処理する場合には、有毒ガスが発生するため、適切
 な除去装置のある焼却炉を使用する。
 廃液等はそのまままたは易燃性溶剤と共に、少量ずつ焼却炉に噴射
 して焼却処理する。

汚染容器及び
 包装： 容器は清浄してリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の
 基準に従って適切な処分を行う。
 空容器を廃棄する時は、内容物を完全に除去し処分する。



製品名：シングル・二重煙突用ペイントスプレー

14. 輸送上の注意

取扱いおよび保管上の注意の項の記載に従うこと。

容器に漏れの無いことを確認して、水漏れ、損傷、粉塵発生に注意する。

国内規制：	消防法、労働安全衛生法、毒劇物法に該当する場合は、それぞれの該当法規に定められる運送方法に従うこと。 船舶安全法に定めるところに従うこと。 航空法に定めるところ、およびICAOの規定に従うこと。										
国際規制：	<table> <tr> <td>国連番号</td> <td>1950</td> </tr> <tr> <td>指針番号</td> <td>126</td> </tr> <tr> <td>国連分類</td> <td>2.1 引火性エアゾール</td> </tr> <tr> <td>容器等級</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>海洋汚染物質</td> <td>非該当</td> </tr> </table>	国連番号	1950	指針番号	126	国連分類	2.1 引火性エアゾール	容器等級	—	海洋汚染物質	非該当
国連番号	1950										
指針番号	126										
国連分類	2.1 引火性エアゾール										
容器等級	—										
海洋汚染物質	非該当										

15. 適用法令

安衛法：	名称等を通知すべき有害物 第2種有機溶剤等	法令第57条の2 施行令第18条の2別表第9 施行令別表第6の2 有機溶剤中毒予防規則第1条第1項 第4号
	特定化学物質障害予防規則 危険物・引火性のもの	第2類物質（エチルベンゼン） 施行令別表第1第4号（可燃性ガス）
消防法：	第4類第1石油類（非水溶性液体）	
化学物質排出把握管理促進法： （PRTR法）		第1種指定化学物質
船舶安全法：	高圧ガス（エアゾール）	
航空法：	高圧ガス（引火性ガス） 引火性液体	施行規則第194条2 施行規則第194条3
海洋汚染防止法：	法第38条第3項に規定する有害液体物質	
高圧ガス保安法：	適用除外（液化ガス、可燃性ガス）	



製品名：シングル・二重煙突用ペイントスプレー

16. その他の情報

参考文献等：（社）日本塗装工業会編集「SDS 用化学物質データベース」
（社）日本塗装工業会編集「GHS 対応 MSDS・ラベル作成ガイドブック [混合物（塗装用）] 改定第2版」
日本工業標準調査会/（財）日本規格協会 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル、作業場内の表示および安全データシート（SDS）
化学物質総合情報提供システム（CHRIP）-NITE 化学物質管理分野

溶剤ポケットブック

原材料メーカー作成の MSDS

注意事項：本データシートは作成時または改正時において、製品およびその組成に関する最新情報（危険有害性情報・取扱情報等）を集めて作成しておりますが、総ての情報を網羅したものではなく、新たな情報を入手した場合には追加・修正を行い改正いたします。
また、本データシートに記載のデータは、その製品を代表する値であり、保証値ではありません。

本製品を当社が認めた材料以外のものと混合、当社が認めた仕様以外の特殊な上位圏で使用する場合には、使用者において安全性の確認を行ってください。

免責文：安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報として取扱う事業者提供されるものです。

取扱う事業者は、これを参考として自らの責任において、個々の取扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。

従って、本データシートそのものは安全の保証書ではありません。